

調査結果の概要

結果のポイントは以下のとおりです。

- ・ 月間きまって支給する現金給与額は、前年比 2.1 ポイント増。
- ・ 過去 1 年間に特別に支払われた現金給与額は、前年比 1.6 ポイント減。
- ・ 短時間労働者割合は、前年比 5.8 ポイント上昇。

1 賃金

- ・ 平成 20 年 7 月における事業者規模 1 ~ 4 人の事業所の月間きまって支給する現金給与額は、182,017 円となった。
前年(178,317 円)と比べて、2.1%増。全国平均(192,630 円)を 10,613 円下回った。
複合サービス業(17.4%)、建設業(16.7%)、飲食店、宿泊業(15.0%)で大きく増加した。
全国平均を 100 とした指数では、94.5 で男性 97.5、女性 87.7 となった。
(P 5)
- ・ 平成 19 年 8 月 1 日から平成 20 年 7 月 31 日までの 1 年間に於いて事業者規模 1 ~ 4 人の事業所の特別に支払われた現金給与額は 204,344 円となった。
前年(207,594 円)に比べて 1.6%減少したものの減少率は全国平均(2.9%減)より下回った。
全国平均(208,367 円)を 4,023 円下回った。
(P 7)

2 出勤日数と労働時間

- ・ 平成 20 年 7 月における 1 人平均出勤日数は、20.5 日となった。
前年(20.5)と同水準となった。
全国平均(21.2 日)を 0.7 日下回った。運送業を除くすべての産業で全国平均を下回った。
(P 8)
- ・ 1 人平均月間実労働時間(通常日 1 日当たりの実労働時間 6.8 時間 × 出勤日数 20.5 日)は 139.4 時間となった。
前年(143.5 時間)を 4.1 時間下回った。卸売・小売業では、20.4 時間下回った。
全国平均(152.6 時間)を 13.2 時間下回った。
(P 8)

3 雇用

- ・ 事業者規模 1 ~ 4 人における主な産業別の常用労働者の構成比は、卸売・小売業(31.6%)、サービス業(他に分類されないもの)(20.2%)、飲食店、宿泊業(13.3%)の順になった。
(P 10)
- ・ 短時間労働者(通常日 1 日の実労働時間が 6 時間以下の常用労働者)の割合は、36.4%になった。
前年(30.6%)に比べて、5.8 ポイント増。
全国平均(27.0%)を 9.4 ポイント上回り全国第 1 位になった。
(P 10)